

19.3 辻村植物公園から小田原城へ歴史散歩

担当 松永 090-1609-5814

2018. 3月7日(木) [予備日] 8日(金)

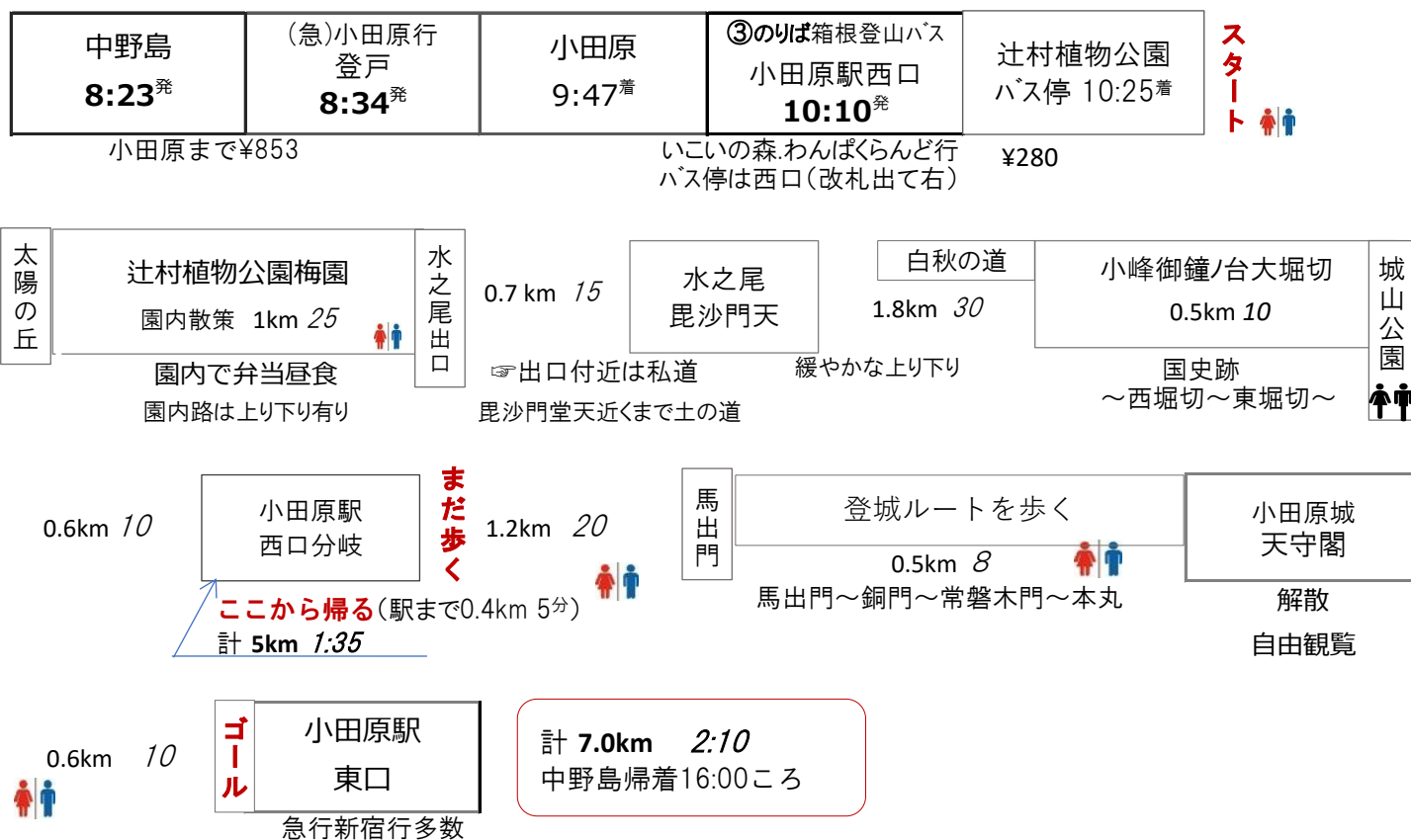
斜数字 休憩等を含まない実歩行時間

[集合] 8:18分 中野島駅

km 坂,階段を考慮しない地図上の水平距離

[昼食] 弁当持参

(実際歩く時間や距離ではありません)



コース状況

梅園と史跡内の短い坂道と木段及び小田原城の石段があります。辻村梅園から駅に向かってはおおむね緩やかな下り道ですが、通常の上り下りの坂道があります。

エスケープ

①辻村植物公園からのバス(11:30, 13:10) ②小田原城に寄らずに小田原駅西口へ

昼食

梅園のベンチで早めを予定しています。

辻村植物園

面積4.6haの大半は梅林で、その数570本、樹齢70年を超える古木と海が見える梅林がうりです。元は辻村家の農園でしたが、1996年に小田原市が譲り受けて植物公園として整備したものです。今回は太陽の丘から入り梅林内を1往復半程を巡って水之尾口から出ます

私道の利用

梅園の上にある水之尾口から私道を利用させてもらい史跡の道へ歩きます

白秋の散歩道

北原白秋の多くの詩歌は小田原の自然の中で生まれたといわれています。「この道は実にいい。(中略)まるごと野外劇場の観客席」とこの道を絶賛しています。市ではカラタチの小径と名付け、からたちを植樹していますがこの道とは関係ないようです(☞HPみんなの声)

小田原城総構え

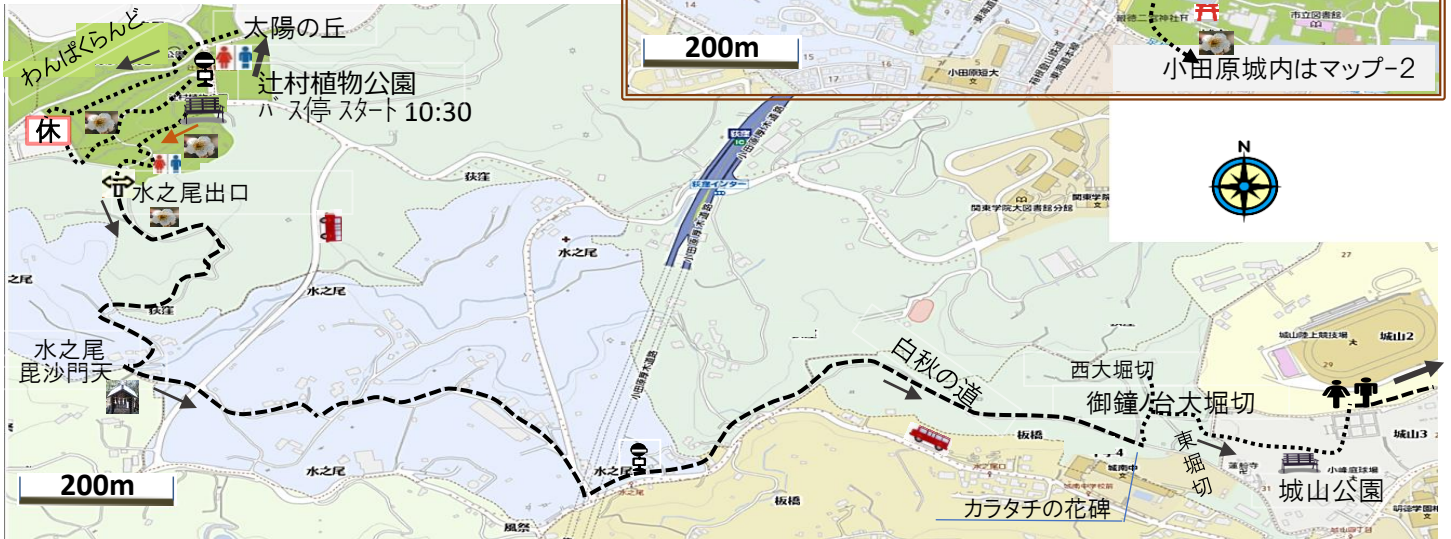
総構えは城下町防備の目的で通常いう城の部分から外側に防衛線を設けたもので、小田原城の総構えは9kmの空堀と土塁で城下町を囲む大がかりのものです。5万の北条氏に対して22万の秀吉軍が容易に攻め落とせなかった小田原城の総構えは城郭史に大きな影響を及ぼしたといわれています。今回は小峰御鐘ノ台大堀切りに寄る予定です

小田原城址

難攻不落の城と知られた小田原城は平成の大改修で2016年にリニューアルオープンしました。今回は正規登城ルートに従って歩き天守閣入口付近で解散予定です。
正規登城ルート:馬出門～馬屋曲輪～銅門～常盤木門(本丸の正門)～本丸広場～天守閣

辻村植物公園梅園から史跡散歩

マップその1



辻村植物公園梅園から史跡散歩

